

第19回 令和7年度 第1回 地域密着型通所介護運営推進会議録

法人名	株式会社 修峯	
住所	長崎市布巻町534番地1	
事業所名	デイサービス 花いちもんめ、デイサービス 花いちもんめⅡ	
住所	長崎市布巻町534番地1	
サービス種類	地域密着型通所介護	
開催日時	令和7年9月20日（土）18:00～19:00	
開催場所	サービス付き高齢者向け住宅 ラピナスの園	
出席者	有識者・ご家族	地域住民代表 布巻町自治会 会長：山下幸里様 長崎市南部地域包括支援センター：松本雄一郎様 メディカルネットワーク居宅介護支援事業所 CM：本多夏季様 入居者ご家族：T様 入居者：S様
	事業所	ホーム長：松尾峯子 職員：川原春美、植田智津子、一ノ瀬祥子
議題	1. 活動状況の報告 2. 地域との連携等に関する報告 3. 事業所の運営に関する報告 4. 有識者のご意見やアドバイス 5. その他	
会 議 録		
1. 活動状況の報告		
【運営状況】		
・現在入居者数 21人（男性：8人／女性：13人） 平均年齢：89.4歳 内訳；要介護5：4人 要介護4：8人 要介護3：3人 要介護2：4人 要介護1：2人 その他：0人		
【施設の方針】		
・この度8月19日デイ利用中の方の娘さんより、「母がコロナに感染しましたので休みます」と気の毒そうに連絡が入りました。心配した通り、翌日から同じテーブルの方々に発熱あり、コロナ検査キットで陽性が判明しました。直ちに担当医に報告しゾコーバ他治療開始となり、感染対策も開始しましたが感染拡大し、スタッフにも感染者が出てクラスター状態になってしまいました。残りのスタッフで早目に出勤したりお互いカバーし合い、コロナからも徐々に回復し、ようやくデイルームで一緒に過ごして頂けるようになりました。又、外部からのデイも再開しました。これまで年一回恒例の敬老会にはご家族を招待して、同じテーブルでお食事をして頂いておりました。今年も職員を交えての出し物も練習を開始し、目を楽しませるような衣装等も取り寄せ形作りができた段階でした。しかし、コロナ感染の為中止せざるを得なくなりました。遠方から来て頂くご家族の方には、飛行機の予約キャンセル等色々なご迷惑をお掛けしてしまいました。		
又、昨年から新たな“デイサービス 花いちもんめⅡ”を立ち上げ準備しております。サービスの一環として“アロママッサージ”の資格取得研修を進めておりますので、より楽しんで頂けるように願っております。要支援の方、半日デイの方でもお受けできますので、どうぞよろしくお願いいたします。		

【各事業所の報告】 R. 7. 4～R. 7. 9

《デイサービス 花いちもんめ》

定員：18名 利用者数計：26名（ラピナスの園 21名／自宅送迎利用 5名）

＜4月＞お花見レクリエーションを楽しむため、元宮公園展望台へ出掛けました。歩行訓練を兼ねて公園内を散策しています。中旬には夏野菜の苗を植えました。ここ数年、猛暑の影響で野菜の生育が滞っています。今年は豊作ではなかったので来年に期待します。

誕生日：男性 2名（78歳、95歳） 女性 1名（98歳）

＜5月＞ 天気の日が続き、元気に過ごされています。

おやつレクリエーションでは、きなこのおはぎを手作りして頂きました。げんこつほどのおはぎでしたが、アツという間に食べてしまい、皆様嬉しそうでした。“包んで食べる”手指をしっかり使い作っています。

誕生日：男性 1名（84歳） 女性 1名（87歳）

＜6月＞ 美味しい果物を頂く事が多く、旬のびわを食べると「生きてて良かった」と嬉しそうな顔をしています。梅ジュース作りを行い、初夏を楽しみました。

おやつレクリエーションでは“ジャガイモのガレット”を作りました。

身体を動かすレクリエーションも充実しており、安定した生活を送っています。

＜7月＞ 梅雨が殆んどなく猛暑になりました。

七夕飾りを作り願い事を沢山短冊に書いています。今年は“家族の幸せ”を願うより“元気になるたい”“ボケませんように”など自身のお願い事が多く、日々一生懸命生きてる事を実感しました。おやつレクリエーションで“七夕ゼリー”を作り、ひととき爽やかさを満喫しました。

誕生日：男性 1名（91歳） 女性 1名（79歳）

＜8月＞ スイカ割りを楽しみました。今年も大きなスイカを目の前に真剣な表情を見せてくれました。歩行訓練を兼ね、スタッフ見守りの下目隠しをして、当てるゲーム方式で行いました。敬老会の練習も始まり、衣装合わせをしたりとても慌しい一ヶ月となりました。

おやつレクリエーションで“クリームソーダ”を作り、幼いころを懐かしんでいました。

誕生日：男性 1名（77歳） 女性 2名（71歳、94歳）

＜9月＞ 残暑厳しく、空調管理に気をつけながら過ごされています。

おやつレクリエーションで少しずつ秋を感じられるよう、“栗のドラ焼き”を作って楽しむ予定です。長寿を祝福する敬老会が中止になってしまいましたが、食欲の秋・芸術の秋・運動の秋を楽しんで過ごして頂きます。

誕生日：男性 1名（98歳） 女性 1名（94歳）

※ これらの様子をHP、SNSに掲載しております。

YouTubeチャンネル登録者数：266人

○体操動画・レクリエーション動画が人気です チャンネル登録をお願いします

その他お知らせや情報など更新していますので、ご覧下さい。

また、LINEアプリにてTV電話面会サービスも行っています。

<https://www.hanaichi-monme.com>

《看護職員の取り組み》

- ・当施設をご利用されている方は90歳以上の方が殆んどであり、体力的にも機能的にも低下してきている方が殆んどです。そういう現状の中我々職員は日常生活を今以上に低下させない、寝たきりにならないようにと個々にプログラムを作成し定期的に機能訓練を行うように取り組んでいます。長く続けると飽きたり、集中力も続かない為、テレビを利用したり、又は全身を使うような軽いダンスを交えたりして、楽しみながら出来る運動を心掛けています。
- ・又、医療職員としての取り組みに感染委員会があり、季節性の感染症や新しく入ってきた感染症（コロナ等）への対策や予防法の勉強会を行い、スタッフ全員が感染予防を行えるように啓発し、自己対策を取れるように促し、実際にスタッフへの感染予防法の手技の伝達などを行っています。

《サービス付き高齢者向け住宅 ラピナスの園》

①避難訓練・災害訓練 R.7.5.13

- ・施設内の館内放送実施のみだったので、緊張感が足らなかった。
- ・誘導の流れは良く、ご利用者も慌てず真剣に取り組んで頂いた。
- ・全体的に良く職員の声出しが出来ていて、入居者避難誘導時の機敏さもあった。

②消防合同訓練（搬送方法） R.7.8.6

- ・【搬送方法】を消防署の方にご教示頂き、毛布と竿竹で担架を作り、他にも色々な搬送方法を職員一人や複数での訓練を行った。
- ・水平避難での訓練でしたが、平素より家具・椅子の位置を搬送し易いように検討し、避難経路の確保を意識していくことが大切。
- ・思ったより搬送される人の重量があり、慌てずスムーズな取り組みが必要。

※最近の電気火災で、バッテリー方式の火災が増加しているため、施設内に置いている場所を確認する。

2. 地域との連携等に関する報告

＜布巻町自治会長 山下幸里様＞

- ・施設の消防訓練で、一般的な訓練と高齢で認知症の方の訓練は同じ訓練で良いのでしょうか？

（施設より）⇒ 自力で避難出来る方は数名で、他は殆どの方が認知症なので介助が必要です。火元から一番離れた居室へ全員避難し、ドアに目張りをし、消防隊が来るまで待機するように消防の方より指導を受けました。夜間は一人体制の為、比較的元気な入居者に手伝って頂きますが、今後の課題として誘導方法を考慮して行きたいと思います。

（山下自治会長様より）⇒ 地域の援助も必要だと思います。

＜ホーム長より＞

- ・デイサービスご利用の送迎担当をしているパート職員が、この度“介護職員初任者研修”資格を取得することができました。まだ開始したばかりの中で色々注意点もありますが、ご夫婦で利用希望や一人暮らしの認知症の方々等外部からデイ利用も多くなりつつあります。先ず楽しみに利用して頂けるように今後工夫して行きたいと思っております。

3. 事業所の運営に関する報告

1) 事故防止委員会の件

《ヒヤリハット》

- ・ヒヤリハットについて検証・再確認した。

2025年1/9～2025年7/1迄 26件

■時間 : 午前 13件、午後 13件

■場所 : 居室 14件、デイルーム 5件、食堂 2件、廊下 2件、浴室 1件、他 2件、

■内容 : 転倒 17件、転落 4件、滑り落ち 5件

■改善策 ①転倒 : ・不安定な介護用手擦りを撤去した。

・回転式の椅子ではなく、安定性のある椅子に変えた。

・ベッド周辺の整理を常にしておくようにした。

・スタッフ配置の交替時等スタッフが少なくなる時は、見守りに注意する。

・夜間は起き上がりが無い心掛け、オムツ対応にも考慮する。etc.

②転落 : ・足元にもベッド柵、センサーを設置した。

・円座クッションが滑らない様な工夫が必要。

・ベッド柵の設置を検討し、ベッドの高さを低くしておく。etc.

③滑り落ち：・ご利用者のトイレ時のコール指導を行った。

・車椅子からの立ち上がり・座り直し時は、必ずブレーキを止めた状態で行うよう指導した。

・食堂へ連れて行く時は、一人にしないで付き添いを行う。etc.

《事故報告》

・事故について検証・再確認した。

2025年1/9～2025年7/1迄 無し

2) 身体的拘束適正化検討委員会の件

・2025年1/9～2025年7/1迄 4件

身体的拘束解除に向けた検討：

M様：抑制帯装着が必要、引き続き経過観察を継続する。

T様、Y様：ベッド柵を4本柵を継続、引き続き経過観察を継続する。

※ 4名分は同意書にサインを頂いています。

3) 虐待防止委員会の件

・2025年1/9～2025年7/1迄 無し

・施設内勉強会を行い、高齢者虐待防止について検討した。

職員の介護負担の軽減、高齢者虐待を防止する地域づくり、認知症の理解が必要。

4) 感染対策委員会の件

・2025. 5. 19

■検討項目：「夏季に向けた感染症予防対策について」

■討議事項：①食中毒やノロウイルス等感染症等の徹底した管理を行う。

・購入について：生ものは控え、消費量や食べ方を踏まえ買い物等の見守りを強化する。消費量季節に応じたおやつを提供する。

・持ち込みについて：職員に必ず預けるよう案内する。デイからのおやつ持ち帰りに気をつける。他

・お茶の保管について：事前に準備し、長く保管する場合は冷蔵庫へ。

②清潔の保持について

③外出について

・2025. 8. 12

■検討項目：「肌トラブルを予防するためのスキンケア」

■討議事項：・介護士ができるスキンケアのポイント

入浴時のポイント、清拭介助時のポイント、おむつ交換時のポイント

■デモンストレーション：《皮膚剥離応急処置について》

5) 研修の件

・研修 4件：①ビューティタッチセラピー フェイシャルメイク

②ビューティタッチセラピー 総合

③令和7年度衛生推進者養成講習

・オンライン研修：①令和7年度ふくしの仕事就職フェア（夏）説明会 4/18

3件 ②令和7年度ふくしの仕事就職フェア（夏）説明会 5/9

③求人者向けセミナー「労働市場の変化を踏まえた求人活動に向けて」

・施設内研修：①介護施設高齢者虐待の防止に資する研修

6件 ②食べ物・飲み物の差し入れについてのお願い

③デイサービスにおける入浴介助の要点

④高齢者虐待

⑤肌トラブルを予防するためのスキンケア

⑥安全衛生管理について

4. 有識者のご意見やアドバイス

<入居者ご家族：T様>

■父がラピナスの園に入居し、お世話になっています。入居当初は勝手に動いて創傷措置等の治療に対応して頂き、感謝しています。
今後とも宜しくお願いします。

(施設より) ➡・最近皮膚症状等の全身状態も比較的安定しており、買い物も大好きで他の入居者と一緒に楽しんでおられます。

<入居者様：S様>

■今年の8月で入居10年目を迎えました。入居前は一人暮らしで夜間具合が悪くなり救急車で入院したこともありましたが、ラピナスの園に入居してからは、看護師の体調管理もあり安心して毎日を過ごしております。特に入浴、部屋の清掃、洗濯等をきちんとして頂き、清潔面で助かっています。これまでも、これからもお世話になりますので宜しくお願いします。

<デイサービス・ネットワーク居宅介護支援事業所 CM：本多夏季 様>

■現在ご利用者2名を担当させて頂いています。以前のご利用者様のエピソードについてご紹介したいと思います。パーキンソンの奥様を10年間、ご自宅でご主人一人で看取られました。その後、本人も認知症になりご家族より申し出があり、ラピナスの園さんを紹介し入居されました。入居当初は帰宅願望が強く、職員の方ともコミュニケーションが上手く取れず厳しい様子でしたが、最期はご家族とも笑顔で会話をされ、幸せな半年間を過ごすことができました。ラピナスの園に入居させて頂き感謝しています。

<長崎市南部地域包括支援センター：松本雄一郎 様>

■日頃よりご協力頂き、有難うございます。
今年の4～5月頃高齢者を狙ったなりすまし詐欺が発生しました。携帯を持っている高齢者に、不審な電話が依然として頻繁に発生しており、詐欺へと誘導されるケースがあるため心配です。巧妙化した詐欺被害を防ぐためには、日頃からの家族や施設職員との会話が欠かせません。警察が主催する講習会に参加したり、地域の回覧板や掲示板にも注意を払いましょう。
・消費者ホットライン：188（局番なし）または各地の消費生活センター
・警察の相談ホットライン：#9110

(施設より) ➡・日頃から入居者様との信頼関係、情報を共有して特殊詐欺を防ぎ、安心な暮らしを守って行きたいと思っています。

・デイサービス南部包括 地域サロンへお伺いし、高齢者の方と交流を深めたいと思っています。

(松本様より) ➡・長崎市 認知症カフェ「ひだまり」毎月第一木曜日 10時～11時30分
南部包括 健康づくりセンター3階研修室 TEL：892-3124 予約必要なし

地域の方が気軽に集い楽しく過ごしながら情報や仲間が得られ、社会とつながることができる安心な場所ですので、ご利用ください。

<地域住民代表 山下幸里 様>

■自治会では、月1回の清掃、大清掃（川や周辺の竹伐採等）のボランティア活動をしており地域施設では三和中央病院、みのり会、他にご協力頂いています。
今年7月に地域の子供達に川遊びをさせ、“ウナギ”“鮎”を見つけ、喜んで頂きました。未来の子供達へきれいな環境を繋げたいと願っていますが、自治会も高齢化のため人手不足が悩みです。11月に川の大清掃がありますので、できるだけ地域のボランティア活動に参加・ご協力をお願いします。

【ラピナスの園より】

- 本日はお疲れのところご出席頂き、有難うございました。
今日頂いた皆様の貴重なご意見を大切に、今後も地域の皆様に安心してご利用頂けますように、又、看護師が常駐し医師との連携も良好で、看取り迄、最期の時迄心穏やかに過ごして頂ける施設として、スタッフ一同心一つに運営して行きたいと思っております。
今後どうぞよろしくご指導の程お願い致します。

5. その他

- 本日は長時間にわたり、活発な意見交換を有難うございました。“ラピナスの園に入居して、良かった”と言って頂けるよう、ご利用者に寄り添ったより良い事業所にして行きたいと思しますので今後ともよろしくお願い致します。
- 次回の第20回令和7年度第2回地域密着型通所介護運営推進会議は、ラピナスの園にて、令和8年3月に開催予定。